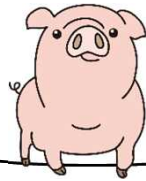


衛生だより



平成30年度第17号(10月)発行

北部家畜保健衛生所
東部・北部家畜防疫獣医師会
〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1
Tel: 0478-54-1291 Fax: 54-5996
夜間・休日緊急(転送されます)
(公社)千葉県畜産協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

岐阜県豚コレラ 移動制限解除

岐阜県で発生した豚コレラについては、10月10日午前0時をもって移動制限が解除され、全ての防疫措置が終了しました。

しかし、発生農場近隣で野生イノシシでの豚コレラ陽性が継続して確認されているため野生イノシシの検査は今後も実施します。※現在20頭で陽性が確認

中国ではアフリカ豚コレラの発生が続いています!(現在40カ所)

中国におけるアフリカ豚コレラの発生状況



引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願い致します

- 衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- 飼料に肉や肉製品を含む食品残さを含む場合、適正に加熱して使用
- 野生動物侵入対策・家畜との接触防止
- 毎日の健康観察と異常時の早期通報

豚の様子がおかしいな、思ったらすぐに通報を!

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996
夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

農場への豚コレラウイルスの侵入防止対策を強化しましょう！ ～野生いのしし侵入防止対策のポイント～

野生いのししから豚コレラウイルスが続々と検出されています。ウイルス侵入防止対策のためには、養豚場と野生いのししとの接触を防ぐ対策を行うことが最も重要です。これまでに、電気牧柵の設置等、侵入防止対策を進めていただいているところですが、下記のポイントを参考に、野生いのししの侵入防止対策の強化をお願いいたします！！

<ポイント>

① 隠れ場所の除去！

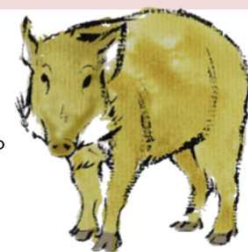
→農場内、農場周辺の草刈り等を行い、いのししが身を潜めることができる空間をつくらないようにしましょう！

なぜなら…

<いのししの特徴>

○警戒心が強い！

→隠れ場所があると、いのししは安心して寄ってきます。
(農場周辺の草が伸びた場所、耕作放棄地など)



<ポイント>

② いのししから畜舎内（豚やエサ等）が見えないようにする！ = 目隠し効果！

→確実に扉を閉める

排泄物・エサ・死体保管場所等の周囲にトタン柵を張る、ブルーシートで覆うなど

③ 給餌エサの放置をしない！ こぼれたエサも掃除する！

なぜなら…

<いのししの特徴>

○雑食性

→植物や根菜、昆虫、農作物、家畜のエサなど何でも食べる！

○環境把握能力が抜群！

→嗅覚・視覚をフル活用して、エサを探して歩き回る

→エサがこぼれた場所は魅力的…

多少の柵があっても突破する努力をします！

<ポイント>

④ 侵入防止対策の継続！

→農場、畜舎、排泄物・エサ・死体保管場所等の周囲に、電気牧柵やトタン柵、ネット・フェンス等の柵を設置する＊。毎日確認を行い、隙間の有無＊＊や電気牧柵下の草の伸び具合を確認する。また、消石灰を敷地内に散布し、消毒を行う。＊＊20cmの隙間でも、イノシシはくぐります！！